

日 時：平成26年12月14日（日）9：00～12：00

場 所：地下鉄 桜山駅～川名駅

## 【昭和区の歴史文化を守る会について】

地域のお地藏さんの道標が半分土に埋まっているのを地元の有志で保全し、拓本を取るなど、様々なことを調べたことがきっかけで、平成25年6月に発足し、郷土の歴史を学び、誇りと愛着を持つことが地域のまちづくりの第一歩であるとの思いから活動をしています。また、車椅子でも参加できる歴史散策ウォーキングなども開催しています。

昨年度はまちづくり活動助成を受けて、時代とともに姿を消した「地藏盆祭り」を60年ぶりに復活させ、子どもたちにお地藏さんの存在を知ってもらうことによって地域で大切に守り続けるきっかけづくりからはじめました。

今年度も引き続き地藏盆祭りを開催し、併せて古くからある街道「みや道」の周知をはかるため、道沿いに道標を設置するなど、地域の歴史と文化を次世代に繋ぐ取組みに力を入れています。

## 【活動の様子】

12月14日（日）に「昭和区の歴史文化を守る会」が主催した歴史散策ウォーキングの視察に伺いました。

当日は、日本全体が寒気に覆われ寒い日でしたが、集合場所である地下鉄桜山駅には85名もの参加者が集まり、6グループに分かれて塩付街道や飯田街道沿いを巡りました。



地下鉄桜山駅に集合する参加者

地下鉄桜山駅を出発し、名古屋市立大学病院に沿って歩いていくと、名古屋都市センターの助成により石碑を設置した宮みち地藏や、名古屋市立大学病院東側の塩付街道沿いに建てられている川澄地藏を見学し、宮みちの歴史について解説されていました。



宮みち地藏を解説されている様子

次に、名古屋市指定文化財とされている古観音鬼瓦の発掘された古観音廃寺跡へ向かいました。現在は寺の跡形も無いですが、7世紀ごろには5重の塔が建っていたとのこと。

続いて、に古観音鬼瓦が所蔵されている石仏白山社に向かいました。境内には、江戸時代のころ若者たちが力比べに使った力石が残されていました。また、氏子総代のご好意により普段は公開していない古観音鬼瓦を特別に拝見させていただきました。鬼瓦は黒色ではなく薄い茶色になっており、長い間、土の中に埋まっていたことを感じさせられました。石仏白山社に隣接する善昌寺も見学しました。善昌寺は、織田信長に仕えていた服部善昌の名を取って付けられたとのこと。石仏町の名の由来は、このお寺に秘仏として特別ないわれのある地藏尊が祀られていることに関係しているそうです。境内の本堂には金色の薬師如来が、左側には木像の円空仏の薬師如来が祀られています。



石仏白山社見学の様子



善昌寺 見学の様子

飯田街道に出て少し進むと小坂の地藏堂に着きました。このお地藏さんには「左やごと道・右東海道・新四国道」と刻まれています。それは、当時この付近は畑ばかりで目印になるものが何も無かったため、飯田街道から塩付街道への分かれ道を示す、大切なお地藏さんだったのではないかとされていることでした。

その後は名古屋市内でも有名な川原神社に向かいました。川原神社は、平安時代初期の年中行事や制度などを記した古書「延喜式」に記載されている格式の高い神社で創建年代は明らかとはなってはいませんが、約1,100年の歴史があるのではないかとされているそうです。また、境内には摂社、末社をあわせて11の社が鎮座されていました。



川原神社 見学の様子

最後に川名公園に到着し、ウォーキングを終えました。約3時間のウォーキングでしたが、参加者は会の会員の解説を、メモを取りながら熱心に聴き、質問を交えながら、過去から現在に至るまでの地域の歴史について知識を深めている様子でした。



ゴール地点の川名公園に到着した参加者



#### ～ ばやしの感想 ～

当日は大勢の参加者にもかかわらず、レシーバーの利用により先行しているグループとのバッティングを回避するなど、団体会員の円滑な誘導により、スムーズにウォーキングが行われていました。また、名所・旧跡が設置されている場所の住民等から事前にウォーキングについて承諾を得ていたことで、地元住民から直接話を伺うことが出来たり、市の指定文化財を特別に拝見出来たりと、とても貴重な体験をすることが出来ました。今後も魅力ある歴史をより多くの人達に伝えていけるように、活動が継続されればと思います。



#### PECoの感想

今回、歴史散策ウォーキンを視察させていただき、参加者の多さに驚き、これだけの人が地域の歴史に関心を寄せ、また、愛着を持っているのだと感じました。

会員は地域の歴史を解説していましたが、会員の役割はそれだけでなく、安全にウォーキングを楽しめるよう、交通誘導にも心がけて活動されていました。参加者が安全に楽しみながら知識を深めることができるウォーキング、このような活動が継続され、広がっていくこと期待しています。